

大仙市見守りシール交付事業



どこシル伝言板® とは？



認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ**瞬時に発見通知メールが届きます**。発見者はQRコードを読み取ると、**ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかる**ので安心です。**チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単**。お迎えまで迅速に行えます。

どこシル伝言板® の特徴

読み取ると発見者の手順を確認できます

準備はこれだけ

- スマホのメールアドレスを用意する
- 登録シートの記入
- ラベルシールの貼付け

耐洗ラベル



衣服等にアイロンで貼付けます

蓄光シール



持ち物等に貼る暗闇で光るシール

24時間365日OK

夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した3名へ瞬時に発見通知メールが届きます。

個人情報の記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

声かけをしやすく

ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。



耐洗ラベル(アイロンで貼り付けられるもの)



右上腕部



背面 襟元



袖口



帽子側面

蓄光シール(アイロン不可のもの)



ナイロン素材



杖

お問い合わせ

大仙市高齢者包括支援センター

電話：0187-63-1111

大仙市高齢者包括支援センター 西部

電話：0187-87-3970

大仙市高齢者包括支援センター 東部

電話：0187-56-7125

どこシル伝言板® 登録から行方不明→保護→ご帰宅までの流れ

1 事前受付 初期登録

ケアマネジャー等に相談しながら登録シートを記入します。登録シートをもとに自治体(もしくは保護者)にて情報登録後、ラベルシールが配布されます。

2 ラベルシール 貼付け

配布された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物全ての衣服等に貼りましょう。耐洗ラベルは180℃のアイロンで圧着します。

3 行方不明 → 保護

発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読み取り通知のメールが届きます

4 読取通知 メール受信

発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読み取り通知のメールが届きます

5 情報の確認 現在地入力

警察や病院が保護した場合のみ、電話番号の記載が可能です

6 発見通知 メール受信

発見者が発見情報を入力送信すると自動的に発見通知メールが届きます

登録シートが重要!

どこシル伝言板登録シート

記入日	年月日	保護対象者ID
①登録対象者のニックネーム ※手帳にて記入してもらう際の参考 ※個人情報保護の観点から、 氏名(本名・仮名・略名)での登録は禁止です 例:「おひさん・先生・涼・自宅や職場で呼ばれていた愛称等」		
②生年月日(年月まで)		
③性別		
④身長的特徴 ※身長や体重、メガネの有無等、個人に関する ものなどは必ず記入してください 例:・身長:150cm・②中肉中背・③筋肉使用		
⑤既往症 例:認知症・②糖尿病 ※今までにかかかったときの病名などを記入して下さい		
⑥保護時に注意すべきこと ※発見の方へのアドバイスとなります。状況に 応じて適切なアドバイスをしてください 例:・「おひさんでの、左耳に虫がくわいてください ・おひさんと迷子になってしまったので、 ・汗や尿が漏れたりしたら、痴呆症の可能性が ありますので、所持している物をなるべく 動かさないで下さい」		
⑦発見通知メールアドレス ※発見時に通知quierけるメールアドレスです 認定に行くことが可能な方を3つまで登録できます (例:主介護者、ご家族、介護支援専門員等)		

既往症や保護時に注意すべきことを詳細に記入しておくことで、**発見者がご本人に接する際の手助け**となります。ケアマネジャーに相談しながら、適切な情報を記入しましょう。

7 伝言板でやりとり

お迎え→ご帰宅